

くろつち会便り

新会員のことは 今年は、お2人がくろつち会に加入されました。1人は前号のくろつち便りで紹介しました牧園剛さん。そしてもう1人は今回の今村久雄さんです。



鹿教組ありがとう

今村 久雄

今年定年退職でくろつちに新加入しました。鹿児島の父の介護や家庭の事情で、現職時のような活動は遠慮させてもらうことが多くなると思いますが、よろしくお祈いします。

さて、私は期限付も含め37年7ヶ月の教員生活でした。鹿教組加入は再配で細山田中学校に赴任した4月。振出は大始良中学校で8月末からの勤務で7ヶ月お世話になり、最初の大仕事が体育祭と校内水泳大会の立案・提起でした。職員会議では提案に対していろいろと指摘され、ずいぶん凹んだことを思い出します。その中で学んだことは、自治活動を教育内容・学校行事に生かすことでした。それが定年まで教育実践の中心に据えられました。

縁あってまた大始良中学校に勤務しハンセン病問題と出会い、それにまい進しました。それぞれの勤務地で多くの仲間を支えられ民主教育、労働条件、平和運動などを学びました。組合員でなかったら、今頃はろくでもない教員のまま定年を迎えていたと思います。

最後の年は3年担任をして鹿教組で学んだことをすべて吐き出し、子どもたちと強い絆で結ばれ一緒に卒業できました。これも最高の思い出となりました。

鹿教組ありがとう。

教育会館の清掃にご協力

今年度も、「教育会館清掃」を計画しています。

日時 2014年7月26日(土) 午前8時から
持参するもの(自分が使える道具)

鎌、クワ、スコップ、曲り鎌などの除草道具、
剪定ばさみ、ビバー

ほうき、熊手、ぞうきん等々

※軽トラック、一輪車をお持ちの方、貸して下さると助かります。

多くの方々の参加をお願いいたします。





48回 かごしま弁単語帳

坂田 勝

鹿児島弁単語（薩隅方言）を五十音順にシリーズで連載しています。

○もくろいき：強く。やみくもに。力一杯。
「モクロイキむかすねをうった」（はげしくむこうずねを打った）。

○もぜ：かわいい。かわいらしい。「ムゼ」と同意。「モゼこ」（かわいい子）。「モゾがっ」（かわいがる）。

○もっしょい、もっしょん：強く。たいへん。

○ものごっ：物事。物言い。文句。

「モノゴツゆな」（言い訳をするな。文句を言うな）。

「ものごちやいわし 遠慮はすいめ」。「いわし」

「するめ」と魚に関係したことを並べ、会席で出されたごちそうを、何だかんだとって遠慮をしないで、「さっさと食べてください」と心から勧めている気持ちが、あっさり表現されている。

「ものごちやいよう なしゃかみよう」（物事や言いよう梨や噛みよう）。果物の梨も噛み方次第では味が違うように話も言い方次第で角が立たず丸く収まる。「丸い卵も切り様じゃ四角」もある。

「物事や固（かど）せ 酢味噌はゆるせ」

モノゴツ
ゆな!



物事はいいかげんにせずきちんとせよ、酢みそはやわらかい方がよい。軽々しく口約束をした仕事や物品の貸し借りなどいいかげんにしたために後悔することが多い。きちんとすべきことはきちんとせよとの戒めのことばである。（かごしまの教育伝承）。

○もへ：最早。もう。早くも。「モへもどってきたとや」（もう帰ってきたの）。「モへすつとや」（もう、行動するのか。まだ早すぎはしませんか）。

「もへじ（爺）とからじ（爺）」。「もへ爺」は外に先立って行動を起こす男の人であり、「から爺」はのんびりしていていつも他人の後から動き出す人である。人に遅れて慌てて仕事をするよりも、他に先んじて余裕を持ち、準備万端整えて仕事にかかるほうが有利であるという意味のことわざ。

○ももじいたくつ、もんたくい：もみくちやにする。くしゃくしゃに揉む。「かんぬモンタクイ」（紙をもみくしゃにする）。

○もやし：たやすい。簡単な。容易である。「こんもんだいはモヤシ」（この問題は解くのが簡単だ）。「もやし」「みやし」も同意。

当面のこと

詳しくは、別途チラシをご覧ください。

○7月19日（土） 福島現状を聞く会
午後5時～ 7丁目公民館

○8月1日（金） 脱原発集会
毎月第1金曜日、6：00
場所 鹿屋市イベント広場

右：3 / 16
脱原発集会
（鹿児島市
中央公園）
の様子



○8月9日（土） 反戦・反核集会
午前10時～11時 自衛隊前

毎年、長崎原爆の日に合わせて実施しています。今年は土曜日イベント広場が使えませんが、自衛隊前で実施されます。

○8月9日（土） 水俣病問題講演会
午後1時半～3時半
会場 敬愛園

○くろつち文化祭出品募集（詳しくは別途チラシ）

訃報

6月9日 岸上達夫先生ご逝去
享年85歳 最終勤務校 垂水南中
謹んでお悔やみ申し上げます。